

連盟ニュース

302

神奈川 3

2010.3.9



『北アルプスの夜明け』(北アルプス・烏帽子岳にて) 撮影：トリコシアキオ(<http://tory.com/>)

巻頭言	田村(相模アルパインクラブ所属)	2
熟年体育大学体験講習会のご案内(3月27日 全国連盟事務所)		3
ハイキングリーダー学校の佐渡島山行のご案内5/8-9		5
3月以降は滑落転倒・雪崩に注意しましょう	2010.2.24 中山建生	4
八ガ岳周辺の雪崩事故と特徴 事故を防ぐために	報告とまとめ 中山建生	4
全国労山(日本勤労者山岳連盟)29回総会の速報	県連事務局 小野寺	6
クリーンハイク第2回実行委員会報告		8
丹沢水質調査のお願い	自然保護委員会	11
関東ブロック救助隊深雪搬出訓練/交流集会報告	救助隊 海輪	9
朝日新聞神奈川版に紹介		2
2月事務局長会議の報告		10
3月常任理事会報告		9
神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定		12
登山時報紹介	11 / 県連のスケジュール / 全国会議行事予定	14



神奈川県勤労者山岳連盟

〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川1-18-2 永田ビル3階

TEL/FAX 045-434-2726 <http://www.k-rouzan.net/>

発行責任者 後藤 真一

振込先 郵便局 世界貿易センター内局 #00290-9-15228

他金融機関からは 029店 当座0015228

巻頭言

田村(相模アルパインクラブ所属)

2月20～21日に行われた全国総会に代議員として参加してきました。詳しい報告は別に掲載されますが、各地方連盟からの報告で特に参考になるものをご紹介します。

福岡県連では、1997年より九州大学と共同で体力測定や測定山行を行い、その経験から「Eペース登山」というキーワードを作成。このほど「Eペース登山の12年」という小冊子にまとめたとのこと。Eは「いい(良い)」「効率efficiency」「効果effect」「経済economy」「環境environment」などを意味しているそうです。

長野県連は信州大学と共同で「熟大メイト」という運動量の測定装置を用いた登山を実施。登山での消費カロリーをはかるとともに、トレーニングにも役立てようとしているそうです。熟大メイトの説明は熟年体育大学リサーチセンターのホームページ

<http://www.jtrc.or.jp/index.html>

に詳しく掲載されています。また3月27日(土曜)には全国事務所(JR飯田橋)にて体験学習会を行うとのことなので、興味のある方はご参加ください。

大阪労山では会員拡大の取り組みをアタックプランと名付けて活動。1年間で100名以上の会員獲得に成功したそうです。旗振り役は常任理事1年目の女性。さまざまな活動やアイデアには頭が下がります。基本に返った活動を見習うべきと思いました。

他県や全国の活動を知る機会は少ないと思われそうですが、今後は全国理事としてこういった情報をお知らせしてゆきたいと思しますので、よろしく願います。

朝日新聞神奈川版に紹介

すでに三つの会が紹介されています。川崎ハイキングクラブ、藤沢山の会、横浜こぶしの会、です。月初めの土曜日に、第2神奈川南版の、ひと・まち・かながわ沿線版の欄に載っています。

横浜こぶしの会では2名の見学者、藤沢山の会では4名の問い合わせが、あったようです。事務局長会議で話題になりました。

「労山は、全ての求める登山者に、登山の基礎的な知識や技術を学ぶ機会をつくり、毎年250名を越える山での悲惨な死亡事故を防ぎ、大小の事故を減らし、そのことによって日本の登山文化の確固とした発展に貢献すべきではないだろうか。」全国連盟第29回総会文書の一文です。未組織の登山者を迎え入れる機会をあたえてくださった、朝日新聞の記者さんに紙上から感謝をもうしあげます。

Join us! 一緒に登りませんか

■アルパインクラブ横浜

1966年発足。ロッククライミングや積雪期登山、山スキーにアイスクライミング、縦走など幅広く活動する。経験の有無や年齢を問わず、「初心者も大歓迎」という。基本姿勢は「自分の中で未知の山へ挑戦し、世界を広げること」。フィールドは丹沢のほか北アルプスや谷川岳、八ヶ岳のほか海外にも遠征する。

入会の前には会の雰囲気を知るために毎月2回の例会に参加を。問い合わせは会のホームページ (<http://www.acy.jpn.org/>) からメールで。

「世界広げる」目標

NPO法人熟年体育大学リサーチセンターの健康推進事業

熟年 体育大学

いきいき
健康ひろばコース



体験学習会

JYUKUDAI MAITE（運動量計測器）による
体力測定およびトレーニング

（トレーニング方法 裏面参照）

3月**27**日（土曜日）

場 所	全国事務所
集合時間	12：30
学習時間	3時間
定 員	25名
参加費	2000円（機器使用料）
装 備	運動靴、体操しやすい服装、雨具、飲み物
講 師	下平博和氏（NPO 法人熟年体育リサーチセンター）

お問い合わせ

03-3260-6331 jwaf@jwaf.jp

主催 / 日本勤労者山岳連盟 遭難対策部
協力 / ハイキング委員会・女性委員会

3月以降は滑落転倒・雪崩に 注意しましょう

2010.2.24 中山建生

横浜でも河津桜が咲きはじめ、すっかり春の気配を感じます。さて北アルプスはこれからもしばらくは冬山の世界とっていいでしょう。天候は寒暖の差が大きくなり体がうまく順応しなくなります。それだけに天候の変化には注意しましょう。かつて3月の連休に八ヶ岳で何人もが強風により動けず、寒気に体温を奪われ死亡したのです。寒暖の差が大きくなり、雪が降ると、その後融雪が進み、再凍結します。積雪の内部は概ね「ざらめ雪」から「ぬれざらめ雪」そして「氷板」が何層にわたってできてきます。低気圧に向かって暖気の吹き込み、日照により、ざらめ雪は水分を含み、濡れざらめ雪に変わります。ぬれざらめ雪は水分を含んだもので雪としてはぐずぐずになるため結合が弱く、この上の雪を支え切れずに雪崩を引き起こす原因となります。気温が高く雨が降った場合にも雪崩の危険は増してきます。テレビで気温があがると雪崩が起きると注意するのは「融雪が進み、ざらめ雪が水分を含んで支持力を失う」からです。日照を受ける斜面は概ね数時間である層（中を見ないと特定できない）がぐずぐずになることが体験的に分かっています。ですから東南斜面を昼頃に登ったり、下降したりするのは避けましょう。不安定な斜面に登山者が刺激と衝撃を与えれば雪崩を誘発します。行動時間と斜面の向き、日照と暖気が雪崩判断のポイントになります。

八ヶ岳の場合を例にとると、南岸低気圧が雪を降らせ、荒天をもたらします。風は南西から暖気をとめない融雪、その後雪が降るようなことになれば雪崩の危険がということです。またこの気象下では西側が風下となり赤岳鉱泉や行者小屋側の斜面に雪が運ばれ、しかも湿った雪が降るため重いのです。

まとめ

南岸低気圧の発達、通過により、風と降雪、融雪やみぞれは雪崩の危険を増す。

寒暖の差 = 暖気により融雪が進むとき積雪は不安定となる。

多量の雨は「ぬれざらめ雪」を作り出して積雪の不安定化を生む = 湿雪の全層また表面層雪崩。

日照を受ける斜面は数時間で融雪が始まる。雪玉、雪塊の落下。

あられやみぞれに注意、凹んだ場所の周辺に注意。

早朝の行動、表面近くが凍り付いている時に滑落転倒、技術が未熟な者には危険。

狭い斜面に固まらない。休憩場所を選ぶ。枝尾根から枝尾根へのトラバースは前日（前前日）の風の強さと向きにより風下となった場合には回避する。

当該山域の3日前くらいからの気温の上昇、下降、風、降雪の情報を入手する。

強い冬型気象の場合には からは当てはまらない。乾雪表面層雪崩のことを思い出す。

雪崩学習 関連教材2010

八ヶ岳周辺の雪崩事故と特徴 事故を防ぐために

報告とまとめ 中山 建生

雪崩事故の統計としては1961年頃より2000年くらいまでですが、その後も硫黄岳、中山乗越し、大同心ルンゼなどで事故が起きています。登山者が入山する年末年始の期間、2月、3月連休と休みの関係でこの時期に事故が起きていますが、気象と雪の関係からは概ね以下のようなことが危険を判断する上で大切です。

赤岳周辺では地蔵尾根、文三郎尾根上部、石室、南沢大滝などで発生しています。一般には入りませんが横岳日の岳ルンゼとかパリエイションルートでは多くの雪崩が発生しています。

山梨側の県境尾根、風下側の斜面は吹き溜まりと考えられる事例です。

阿弥陀中岳沢の兵庫港労山の事故では12名が死亡する大きな事故でした。これについては口頭で補充します。中岳のコル、中間の稜線などでも起きています。これは風の関係から稜線に吹き溜まりができ登山者が稜線を外して雪の上に出たものと思います。

横岳は大同心ルンゼに集中しています。

入ったことのある人ならここはいつでも雪崩
 そうな傾斜と岩の急斜面です。氷を求める人
 達の西側の斜面はいずれも急なルンゼや岩場
 です。

権現岳ギボシ直下などですが急斜面はい
 ずれも雪崩の危険があります。

霧ヶ峰鷲ガ峰、男女岩上方など意外な場
 所でも雪崩が起きています。

八ガ岳の雪崩の特徴は年末年始であれば二
 つ玉低気圧の通過など、短時間に大雪が降っ
 たような場合です。概ね40cmを危険の目安
 としましょう。ルンゼや急峻な斜面ではわず
 かな降雪でも斜面の雪を集めるような地形で
 は雪崩の危険は高くなります。雪は少なめで
 も寒気が強く、積雪の内部に霜ができるとそ
 の上の雪を支えられずに雪崩が起きます。放
 射冷却の後から雪が降るような気象では危険
 在りと考えてください。急な斜面のルートで
 あれば変更する、中止して戻るなど臨機応変
 に態度を決めるべきでしょう。3月以降の雪
 崩は暖気や雨により積雪が自重を増して支え
 られなくなります。また多量の雨、融雪があ
 ると積雪内部の特定な層＝ざらめ雪は水分を
 含んでシャーベット状になり、やはり支持力

を失います。5月の時でも雪崩は起きます。
 気温の上昇に注意を払わなくてはなりません。
 冬型気象が強まると八ガ岳は猛烈な風が吹き
 ます。稜線にいてはとても耐えられず、行動
 も出来ないでしょう。天気の変り変りは早い
 ので荒天になりそうなら登らない、荒天に捕
 まったら一日待つつもりで日程に余裕を持つ
 ことが事故の防止につながります。横浜に近
 いことから八ガ岳は手短な山域と考えていま
 すが、天候の変化が急激で、寒気が強いと
 寒冷障害に十分な注意と対策が必要です。

ツエルトを持っていても強風のなかではま
 ず張ることも出来ないでしょう。森林限界を
 越えるかどうかは風が強まるのか、寒気が来
 るのか3日位前からの天候の推移を調べてみ
 ましょう。昨年12月18日から20日、
 年末の31日から2日は大荒れとなりました。

高層天気の情報を活用しましょう。八ガ岳
 の稜線の位置から西(北西)の風の影響を考
 えてみましょう。

雪が少なくても雪崩が起きるのは積雪内部
 に結合の弱い層ができるため、この上に積も
 った雪を支えられないのと登山者の刺激による誘
 発行為が加わるためです。

【県連ハイキングリーダー学校山行案内】

毎年好評の佐渡島山行、コースはオリジナルで毎回佐渡汽船様の現地案内で、花と展望
 が良いコースです。

日 時：5月7日(金) JR港南台駅24時集合～9日(日)

場 所：大佐渡連邦/佐渡島

コース：8日/新潟港＝両津港 ドンデン高原 尻立山 論天山 芝尻山 標点939m花の豊
 富な縦走路標点858m 間峰山頂 高千登山口 はじき野フィールドパーク泊
 9日/両尾登山口 両尾山 妙見古参道 ズリ場 弘川 両尾登山口 両津港＝新
 潟港

参加費：31000円

人 数：28名(28人乗りバス)

締 切：定員になり次第 参加費の振込のため4月25日までをお願い致します。

申し込み：増田 徹(横浜ハイキングクラブ)045-892-8608/090-9002-1452

全国労山（日本勤労者山岳連盟）29回総会の速報

2010年2月20日・21日、晴海GHで開催された総会には、2009年度の活動総括と決算、2010年度の活動方針と予算、“個人会員制度”導入と組織強化の方針、新メディア戦略の提案、労山遭対基金を守る方針、創立50周年記念行事の提案などの議案が上程され、全国地方連盟から出席の代議員のもとで活発に審議され、全議案とも大多数の賛成により、承認可決されました。

本総会で賛否両論のあった“個人会員制度の導入”に関わる事項、全国労山の財政状態を確認して頂くためのバランスシート、遭難事故と給付の状況を概略ですが、次にご報告いたします。

1. 全国労山及び神奈川県連の加盟団体数・会員数の推移について 7ページ参照

2. “個人会員制度”導入と組織強化について

(1) 全国連盟の提案要旨と決議結果

・加盟団体・会員数の減少傾向に歯止めをかけたい。

・数の力を確保し、全国労山・遭対基金・安全対策基金の財政の健全維持と活動の質を保障したい。

・未組織登山愛好者600万人は我々の仲間、その生命の安全に関わり、労山の社会的な役割、登山の基礎的知識・技術を学ぶ機会をつくり、毎年250人を超えている

山の死亡事故・大小の事故を減らし、日本の登山文化の発展に貢献したい。

・日本山岳協会同様、日本の山岳諸団体と連携強化し、個人加盟制度の導入を含めた組織改革の必要性を訴えたい。

・組織の停滞・困難を抱えている地方連盟に全国連盟として支援、全国の組織指導者育成、若者が魅力と感じる労山づくりの実践と研究をしたい。

個人会員制度は、今後一年の間、地方連盟・各山岳会・各クラブで論議を高めて頂き、全国連盟と情報交換、全国で情報共有、全国組織担当者会議を経て、2011年2月予定の全国評議会（総会に代わる機関）で、導入の是非を検討することが決議されました。

(2) 個人会員制度の導入に懸念する意見

・個人会員の国内・海外の山行管理（計画書・登山実施・下山報告）を全国連盟で出来るのか。

・計画書のチェック、修正の指導をどうするのか。

・安全登山と教育はどうするのか。

・事故が発生したとき地方連盟は救助に向うことになるのか。

・遭対基金（ベテラン入会と給付）10口は赤字、5口は黒字、破壊の危険がある。



全国労山及び神奈川県連の加盟団体数・会員数の推移

	03年末	04年末	05年末	06年末	07年末	08年末	09年末
全国団体数	698	690	695	698	693	681	670
全国会員数	22771	21380	21309	20913	20672	20578	20400
県連団体数	29	28	25	23	24	22	20
県連会員数	752	643	662	666	661	649	648

・実証・実践区を設け、数年の実績を積み重ねるのはどうか。

- (3) 既存山岳会・クラブでの組織強化対策
 労山2万人の英知を結集、地域の未組織登山愛好者を仲間に受入れる準備をしよう。
- ・公開教育・公開山行・公開講演会・公開バスツアー・公開クリーンハイクの実施。
 - ・事故防止運動を含めたホムベジの充実、チラシの配布、宣伝用の名刺の配布。
 - ・青年部への対策の充実、若者に魅力を感じさせる労山づくり。
 - ・未加入団体への加盟呼びかけ、新しい山岳会・クラブへの支援。
 - ・仲間を増やし遭対基金を支えあおう。
 - ・組織停滞・困難を抱えた地方連盟に全国連盟が支援する。指導者育成のための「指導者セミナー」の展開など。

3. 全国労山の財政状態について

日本勤労者山岳連盟の要約バランスシート(総括表) 略

(注記) 2009年特別会計収支計算書「遭対基金・新特別基金会計」第二種基金の支出の部を見ると2009年予算45,100千円に対し、交付金55,668千円が計上されている。交付金額の内訳を前期と比較すると、交付の対象となった加入者の死亡が前年度6人から13人に増え、死亡見舞金1,330万円増、救助・捜索も対象人数が3人から24人に増え592万円増、入院院では201人から220人に増え35万円増であった。なお、2009年度の基金加入者の死亡事故・不明者19名で、計画書未提出で対象外4名には考えさせられた。

4. 創立50周年記念行事については、全国連盟提案の記念講演、記念レセプション、50周年記念誌と略誌の発行、記念グッズ制作などが承認されました。

報告者：県連事務局 小野寺



クリーンハイク第2回実行委員会報告

クリーンハイク実行委員会の進行状況

第1回(1/25) 連盟ニュースに掲載

第2回(2/22) 出席(藤沢、地平線、川崎HC、横浜HC、みずなら、ナーゲル、相模AC、横浜AC)

内容) 2/19 県庁訪問し、後援依頼-長年の地道な活動を評価し、宣伝のお手伝いをしたいとの申し出であり。

コースについて 大山-不動尻-広沢寺温泉の新コース入れる。好評の登山道整備の募集をふやす。

役割 実行委員長：渡辺三男(相模)、副実行委員長：未定、総務：磯部(地平線)・関根(横浜HC)、会計：伊藤(横浜HC)、広報・宣伝：三上(こぶし)、水質：萩原(藤沢)、千葉(みずなら)、登山道整備：高橋(藤沢)・川崎HC。前夜祭：森谷(ナーゲル)

募集ピラは総会(3/14)に各会にお渡しする予定です。

次回の実行委員会 3/29(月) 県民サポートセンター710号室

2010年丹沢クリーンハイク実施内容

実施日 2010年5月29日(土)~30日(日)

スケジュール

5月29日(土) 水質検査、前夜祭

5月30日(日) 表丹沢の清掃登山、登山道整備

開会式・閉会式会場 5月30日 大倉バス停前、ヤビツ峠バス停 2ヶ所で実施
 清掃登山(入山口とコース)

(大倉) 大倉高原、大倉尾根、塔ノ岳、鍋割山、新大日、丹沢山、戸沢林道、西山林道
 (伊勢原) 大山表参道コース、日向薬師コース、(ヤビツ峠) 大山イタツミ尾根コース、岳ノ台、

二の塔、三の塔、

林道ゴミ調査

登山道整備

水質検査

沢 勘七、源次郎、水無本谷、一の沢の各出合いとツメ

水場 後沢乗越、塔ノ岳、春岳沢、大倉高原山の家

名水・竜神の泉、ゴマ屋敷、葛葉の泉

以上 磯部

関東ブロック救助隊 深雪搬出訓練/交流集会報告

救助隊 海輪

日程：2月27日 - 28日

場所：谷川周辺

主管：埼玉県連救助隊

全体の参加者79名、

当県からの参加者11名

昨年、神奈川が主管した関東ブロックの救助隊訓練/交流集会ですが、昨年に引き続き参加者数が多い集会となりました。

南関東では土日とも悪天候だったようですが、谷川では土曜日の朝までの雨もやみ、晴れ間も広がる天気にも恵まれました。

土曜日の午前中は、千葉県連救助隊 副隊長でヘリコプターに精通した横山氏の講演で開始されました。

ヘリコプターの機種の特性、風に対する飛行条件、遭難者がとるべき行動等、普段は聞けない貴重な講演でした。（詳細は救助隊総会や運営会で説明します。）

午後からは、講習グループは室内でビーコン、プローブでの搜索、梱包法、支点の設置と引き上げ、引き下ろしのロープワークの講習をおこない、訓練グループは訓練場所（西黒尾根）の状態を確認し、前日に埼玉県連救助隊が埋設した遭難者（ビーコン装着）の搜索と後発部隊（装備搬送班）の手順、本部要員の作業手順の実地訓練をおこないました。

また、土曜日のみの山スキーによる搬出訓練を平行して実施しました。

28日、講習グループは昨日室内でおこなった訓練を土合山の家周辺で行い、訓練グループは3班（先行しての搜索と下部搜索兼装備荷揚げ、6グループ）に分散して搜索をおこない、ビーコン装着の2体と臨時で追加されたビーコン未装着の1体を搜索し、発見・梱包して指導センターまで8ピッチ程を降ろし終了しました。

終了後に山の家で集合し、訓練班、講習班ごとに意見交換と反省会をおこない、最後に全体の意見交換を行い終了しました。

毎年開催されている訓練/集会ですが、搜索法、搬出法とも確実に力量が増えています。

セルフレスキューとともにチームレスキューを学ぶことは、登山者にとって必携の要素です。今後も多くの方が参加し所属会の安全教育に役立ててくれることを期待します。

常任理事会報告

3月1日（月） 19:00～22:00

報告事項

- ・月刊かながわスポーツの理事MLでの配信を開始
- ・関東ブロック救助隊交流集会を実施 2月27～28日。総勢は79名。神奈川からは11名が参加
- ・3月7日（日）に、広沢寺の岩場の清掃集会が実施される
- ・クリーンハイクのメーリングリストの使用を開始（連絡用と申込用の2本）
- ・クリーンハイキングの実施日5月30日（日）は全国の50周年行事（記念講演とレセプション）と重なってしまったが、変更はしない。県連役員は二手に分かれて（クリーンハイキングを優先）対応する。一般会員は自由選択とする。

全国総会の報告

- ・議案と修正内容を報告。一部修正があったものの、全議案が可決された。
- ・地方連盟の活動報告から目立ったものを紹介

県連総会の準備

- ・全国に全国執行部からの参加を要請する
 - ・時間、進行、発言者の確認。
 - ・来期人事の検討。
 - ・年間計画（日程）の確認
- など

今後の常任理事会

4月：4月5日（月）

5月：4月27日（火）

以上

2月事務局長会議報告

出席者：川崎勤労者山岳会・川崎ハイキングクラブ・川崎柴笛クラブ・アルパインクラブ横浜・横浜ハイキングクラブ・横浜こぶしの会・藤沢山の会・小田原ナ-ゲル山の会・相模アルパインクラブ・みずなら山の会・雪童山の会・やま++・山ブキの会（14会・クラブ）、（欠席者7会・クラブ）

1. 各会・クラブの主な活動報告（連盟ニュース掲載の各会の活動と予定をベースに）

藤沢山の会：30周年記念行事紹介（山行計画では佐渡・カナデアンロック・日本海～太平洋を繋ぐ、記念誌・記念Tシャツ）、朝日新聞での会紹介で4名の対応あり。

横浜HC：1月若者の参加を得た餅つき山行、4月総会で大幅な役員改選予定。

川崎HC：3月多摩川古市場グラウンドで恒例の体力測定予定、他会の参加を呼びかけ。

川崎柴笛：1月雪洞トレイニングの模様紹介、3月総会。

みずなら：1月ファ-ストエイド講習の実施紹介、4月総会。

やま++：新年山行の模様と利用したユ-ス・ホステルの状況紹介、新人3名の集中教育（何をを目指すのか・会と連盟紹介・ロ-プワ-クなどの基本技術）の模様紹介、4月総会。

川崎労山：1月北八ヶ岳での登山学校に14名参加と-25度での実施状況紹介。

アルパイン横浜：会行事への参加者の減少傾向に悩む、3月総会6月へ。

山ブキ：3月丹沢広沢寺清掃参加予定、5月丹沢クリ-ンハイクの参加は蛭で悩んでいる、夏山の燕岳を目指しトレ-ニングを。

小田原ナ-ゲル：1月霧ヶ峰クロスカントリー-の模様紹介、湯河原梅林公園環境保全活動に188名（内労山39名）前年比55名増の参加を得て、収集ゴミ59kg・枯れ草刈りの模様報告、各会での会員に対する助成のあり方につき問い合わせがなされた。

横浜こぶし：1月雪崩講習会の実施とその必要性が報告。

相模アルパイン：2月入会の若者とラッセルトレ-ニングの予定紹介、3月全国労山から講師を招いてのファ-ストエイド講習紹介と参加の呼びかけ。

2. 専門部からの報告

財政：前年度会費未納ゼロの報告と新年度の協力要請。

自然保護：クリ-ンハイク実行委員会への参加の呼びかけ。

事務局：新年度の登山リ-ダ-養成学校及びハイキングリ-ダ-学校の入校生募集の案内。

3. 県連からの報告とお願い

(1) 全国労山の現状と今後の歩みについて2月開催の総会に上程される議案“ろうさんニュース18号”又“登山時報2月号”を通し内容のご理解を。特に01年以降会員が毎年約500人減は連盟運営上深刻な問題、「個人会員制度」の再検討など会員を増やすため、県連においてもその対応が既に求められている。

(2) 県連総会の案内とお願い

県連第32期定期総会の日時・場所・議題の案内の後、

新年度へ向けての理事候補者の選出

総会に出席頂く代議員の選出

総会当日の議長団編成のための人選

をお願いした。それと連盟ニュース2月号に総会上程のための最終ではなく検討段階の資料を掲載したお詫びと今総会では規定新設に伴う規約一部改正に止どめ、それ以外の部分は予定されている全面的見直し時に委ねる旨報告。



丹沢水質調査のお願い

神奈川県連盟自然保護委員会

2010年の丹沢水質調査は、クリーンハイク本番(5月30日)の前日、5月29日(土)に予定しております。この意義ある山岳ボランティアに、ぜひ、各会のご協力をお願い致します。

今年も、沢コース(4コース)と水場尾根コース(1コース)と名水コース(1コース)、合計6コースで実施します。

各会におかれましては、この調査にぜひご協力いただきたく、ご希望のコースをご検討ください。各会におかれましては、この調査にぜひご協力いただきたく、ご希望のコースをご検討ください。各会におかれましては、この調査にぜひご協力いただきたく、ご希望のコースをご検討ください。

コース	場所	試料数と山行形態	担当会
沢1	水無本谷(出会いとツメ)	沢2箇所	募集中
沢2	源次郎(出会いとツメ) と竜神の泉	沢2箇所と 名水1箇所	みずなら山の会
沢3	勘七の沢(出会いとツメ)	沢2箇所	藤沢山の会
沢4	一の沢(出会いとツメ) 見晴小屋水場	沢2箇所と 水場1箇所	地平線の会
水場	大倉高原山の家と塔ノ岳の 水場と後沢乗越し	水場3箇所 (尾根歩き)	横浜ハイキングクラブ
名水	葛葉の泉と大山春岳沢水場 とゴマ屋敷の水場	名水3箇所 (ウォーキング)	募集中

(3月現在)

なお、採水場所や採水の方法の説明、採水容器のお渡しなどは5月のクリーンハイク説明会で実施します。

連絡先: cleanhike2010@k-rouzan.net 萩原、千葉までご連絡ください

登山時報 3月号 目次

西北ネパール 辺疆に魅せられて 大西 保 03

ワンデイの春山 13

黒菱山~大地山~初雪山 地元自慢のルート紹介 小川清美

梅池~天狗原~紙すき山牧場 春の山スキーツアー 庭田茂男

飛騨沢 純白の大カールにダイナミックシュプールを描く 崎田律子

天孫降臨菜の花ツアー 川原健一 20

荒島岳 道迷い事故の場所で 品部久志 22

新規加盟団体の紹介

水戸かわせみ山岳会 大高達雄 24

山のスケッチ 盛岡山友会 08

連載 クイズ 地図読み迷人 村越真 宮内佐季子 09

野鳥との出会い メジロ 小枝琢三 福井壽彦 10

シグナル 人間が人間として生きられる社会に

斉藤義孝 12

タカトリ今昔物語 古川純一 25

山で気になるカンキョーの話 菊池敏之 26

連載 碧い南の島だより 雨宮節 27

JWAFクリック 28 / 全国連盟の活動 31

専門委員会活動報告 32 / 編集後記 34

インタビュー ひと 山野井妙子 岸田まさ子 35

地元会員特選ミニガイド

埼玉・稲沢ハイキングコース/矢崎辰雄

奈良・行者還岳/松井美沙 36

ブックエンド 『おかやまの山歩き 花・木100選と

花10名座』他 花村鉄也 他 38

あらかると「寒波襲来で想い出したこと」原 真 39

会報えつらん室 水野奈保美 40

オススメ山道具 ナルゲンボトル 笹原芳樹 42



神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定

川崎勤労者山岳会

報告：小池 秀子 計39名（男24 女15）平均 歳

2/6-7 北八ツ岳・渋の湯～黒百合 ヒュッテ～高見石(14)	2/13-14 谷川・赤沢山周辺(1他) 2/14 奥多摩・大塚山(4)	2/21 城が崎フナムシロックエリ ア(1+1)
2/11 湯河原・幕岩(1+1)	2/14 湯河原・幕岩(2)	2/21 南アルプス・鋸岳角兵衛沢 ノコル偵察(1)
2/13 湯河原・幕岩(2)	2/21 上越・神楽峰山スキー・ゲ レンデスキー(5)	
2/13-14 檜洞丸(3)		

川崎ハイキングクラブ

報告：川上勝夫 計102名（男51 女51）平均62歳

1/17 佐原/千葉(4)	2/13-14 高德寺・高山下周辺/奥 日光(9)	3/21 高尾山/中央線沿線
1/20 鞍掛山(猪狩山)/秩父(6)	2/14 二十六夜山/中央線沿線(13)	3/28 能岳・八重山
1/30-31 北八ヶ岳/八ヶ岳(3)	予定	3/28 体力測定/多摩川河川敷
1/30-31 北横岳/八ヶ岳(1)	2/27 小野子三山/群馬	4/4 例会山行/伊勢原・弘法山
1/31 河村城址/西丹沢(41)	3/7 大高取山と越生梅林/埼玉	4/10-11 谷川岳
2/2-3 天狗岳/八ヶ岳(3)	3/6-7 畦ヶ丸・菰釣山-平野/丹沢	4/17 浜石岳/静岡
2/7 松田山/丹沢(17)	3/13-14 湯の丸山	4/18 陣場山/中央線沿線
2/7 越前岳(愛鷹山)/丹沢(4)	3/14 秩父三十四ヶ所巡り/秩父	4/20 三頭山/奥多摩
2/11 鍋割山/丹沢(8)	3/17 鶴が鳥屋山/中央線沿線	
2/12-14 蓼科山/八ヶ岳(8)		

アルパインクラブ横浜

報告＝岸 直哉 計38名（男23：女15）平均 歳

2/1-2 八ヶ岳・ジョウゴ沢(2)	2/13 四ツ岳(2)	2/21 湯河原幕岩(1+1)
2/6-7 西上州神津牧場・相沢流域 (1+2)	2/14 元清澄山(1+5)	2/22 陣馬山(1)
2/9 湯河原幕岩(1+2)	2/14 伊豆城山(2)	2/23 山ノ神渡ノ沢(1+1)
2/11-12 丹沢主脈(2)	2/19 ジョウゴ沢(1+2)	2/27-28 草津芳ヶ平(4)
	2/20-21 八海山(深雪訓練)(7)	

横浜ハイキングクラブ

報告＝池上準子 計59名（男22：女37）平均62歳

1/10 大山(14)	2/14 鳥場山と花嫁街道(17)	3/16 カタクリ・城山湖～津久井 湖
1/17 矢倉岳(16)	2/21 六国見山・天園・衣張山(15)	3/28 西御荷鉾山～東御荷鉾山(パ ス)
1/20-22 草津スキー(7)	2/28 湯河原・城山	3/11 室内例会
1/31 餅つき山行(35)	2/11 室内例会(39)	
1/14 室内例会(39)	3/6 富士見パノラマリゾート入笠	
2/8-10 湯沢(岩原)スキー(13)	3/7 幕山・湯河原～幕山～南郷台	

藤沢山の会

報告＝中河原昭夫 計85名（男41：女44）平均63歳

2/3 運営委員会	2/20-21 八ヶ岳・赤岳(教育部雪山 実践15名)	3/10 室内例会
2/10 室内例会	2/24 室内例会(32名) ミニ講座： 事故と救急法	3/13 新人歓迎山行：湯河原・幕 山～南郷山(45名)
2/11 鎌倉・天園(1)	2/26 北関東・赤雪山	3/15 入会説明会
2/11 高尾・影信山(2)	2/27 箱根・蘇我丘陵	3/27 丹沢・屏風岩山
2/13-14 北八ヶ岳(1)	2/27 鎌倉・森戸川源流	3/28 山梨・本社ヶ丸(会ハイク)
2/14 丹沢・大山(2)	3/3 運営委員会	3/28-29 新潟・弥彦山、角田山
2/14 富士周辺・双子山(22)	3/6 沼津アルプス(会ハイク12名)	3/29 臨時運営委員会
2/17 雪崩事故防止講習会(講師： 県連・中山氏)	3/6 上越・白毛門	3/31 創立30周年実行委員会
2/20 大野山(会ハイク6名)	3/9 機関誌「稜線」印刷	
2/20 丹沢・大山(2)		

相模アルパインクラブ

報告：水村和也 計41名（男28：女13）平均50歳

1/24 幕岩(2)	1/31 広沢寺(2)	2/13-14 権現岳(2)	ルトレ(9)
1/24 幕岩(4)	1/30-31 湖西・比良(1)	2/14 湯川(2)	2/20-21 城ヶ崎(1)
1/31 丹沢三峰(2)	2/6-7 城山・幕岩(14)	2/14 幕岩(2)	2/21 幕岩(2)
1/30-31 菰釣山(3)	2/6-8 佐久・湯川溪谷(1)	2/19-21 阿弥陀岳 南稜 (1)	2/21 大山(1)
1/30-31 城ヶ崎(5)	2/11 広沢寺(2)	2/20-21 八ヶ岳 ラッセ	
1/30-31 城ヶ崎(1)	2/13 幕岩(2)		

横浜こぶしの会

報告=田辺美由紀 計27名(男18人 女9人) 平均52歳

2/5-6 黒斑山(4)	2/21 箱根(12)	3/27 御前山
2/11 権現山(1)	3/7 大野山	

小田原ナーゲル山の会

報告 = 中島健一 計31名(男20:女11) 平均 歳

2/6 大倉尾根(2)	2/14 加入道山(1)	3/6-7 八つ・石尊稜(4)
2/6 東丹沢・仏果山(2)	2/20 御坂黒岳(3)	予定
2/7 北ア・猫岳山スキー(1)	2/21 大倉尾根(2)	3/11-22 海外・ドロミテ山スキー
2/7 大倉尾根(2)	2/23 大野山(3)	3/13-14 八つ・小同心クラック
2/13 八つ・中山尾根(2)	2/27-28 谷川・タカマタギ(1)	3/21-22 八つ・赤岳天狗尾根
2/13 谷川・阿寺山、山スキー(6)	3/1 塔ノ岳(2)	3/22 守屋山
2/14 松田山(2)	3/6 三峰山(1)	4/4 ナーゲル山の会総会
2/14 白鳥山(2)	3/8 丹沢・栗ノ木洞(2)	4/22 運営委員会

みずなら山の会

報告:阿部ひろみ 計32名(男22 女10) 平均 歳

2/13 大倉~塔トレーニング(1)	2/20-21 かぐら山スキー(1)	グ(1)
2/14 善波峠-高取山-大山(3)	2/21 城ヶ崎(5+2)	3/7 広沢寺清掃(4)
2/19-21 八方尾根スキー(4+1)	2/27-28 救助隊関東ブロック雪上訓練(2)	3/12-14 吾妻連峰 天元台-大沢下り 山スキー(6)
2/19 上州武尊山スキー(1+4)	2/27-28 リーダー学校 西黒尾根(2)	3/14 三ツ峠アイゼントレ
2/19 広沢寺岩トレ(2)	3/3 大倉-塔トレーニング(1)	3/28 八ヶ岳石尊稜(3)
2/20 ヤビツ-三ノ塔-塔-大倉トレーニング(1)	3/6 ヤビツ-三ノ塔-塔トレーニング	
2/20 大倉-塔トレーニング(1)		

雪重山の会

報告:小緑岳志 計19名(男14 女5) 平均44歳

2月21日 那須・赤面山(山スキー)(2)	
2月20日~21日 八ヶ岳(広河原沢左俣見晴らしルンゼ、阿弥陀中央稜)(3)	
2月13日~14日 足尾松木沢・黒沢ノウメコバ沢(5)	
2月7日 三ツ峠・四十八滝沢(4)	
2月2日 丹沢・大山(山神ずい道~唐沢峠~大山往復)(2)	

やま++

報告:栗田 彰 計12+3名(男11:女4) 平均50歳

2/6 西丹沢マイナー(4)	2/20-21 北八ヶ岳・天狗(3)	3/13 丹沢マイナー
2/10 勉強会(9)	2/20 乗鞍高原(5+1)	3/20-21 会津駒
2/13 北八ヶ岳BC(3)	2/24 例会(9+2)	

山ブキの会

報告:青柳 計7名(男:女7) 平均64歳

1/3 高尾山	2/11 景信山(らくらくハイク)	3/7 広沢寺清掃集会
1/11 景信山	2/21 高取山	3/14 神奈川連盟総会
1/18 嵯峨山(千葉)	2/27~28 裏磐梯スノ・シュ・(労山関東ブロック交流会)	3/27 丹沢塔ノ岳
1/23~24 東日本女性集会in高尾		
2/7 松田山	3/1 高尾山	
2/9 ミ-ティング	3/6 三峰山(栃木)せつぶん草	

カモの会

報告:森谷準一 計66名(男44:女22) 平均36.2歳

2/6 八ヶ岳ノジョーゴ沢(3)	2/20 東天狗(3)	その他、個人山行記録多数あります。 ヤマレコでご確認下さい。 ht tp://www.yamareco.com/
2/6 阿弥陀北稜(2)	2/20 阿弥陀南稜(4)	
2/13 黒姫(2)	2/21 湯河原幕岩(1+4)	
2/14 赤岳主凌(2)	2/24 筑波山(1)	
2/14 神楽峰(1+5)	2/27 タカマタギ山 L学校(4+10)	
2/20 蓼科山(3)	2/28 西吾妻山(1+5)	

川崎柴笛クラブ

報告:雪竹雅士 計32名(男19 女13) 平均48歳

2/7 城ヶ崎-あかねの浜(3)	2/11 米子不動(1+1)	2/20 雲取山・石尾根(3)
2/7 日向薬師~蓑毛越(3)	2/14 金時山(3)	2/22 滝子山(2)
2/11 甲斐駒ヶ岳 黒戸尾根(5)	2/13 荒沢山・足拍子岳(3)	2/27 救助隊訓練(3)
2/6 安達太良山(1)	2/20 高松山(2+1)	
2/7 上荒井沢(芦安)(3)	2/20 大同心北西稜、赤岳主稜(2)	

県連のスケジュール

		3月		4月		5月	
1	月	常任理事会	1	木	HCリーダ学校入校式	1	土
2	火		2	金		2	日
3	水	登山リーダ養成学校修了式	3	土		3	月
4	木		4	日	登山リーダ養成学校入校式	4	火
5	金		5	月	常任理事会	5	水
6	土	自然保護委員会観察会	6	火		6	木
7	日	丹沢・広沢寺岩場清掃集会	7	水		7	金
8	月	遭対部会/連盟news印刷	8	木		8	土
9	火	事務局長会議/連盟news発行	9	金		9	日
10	水		10	土		10	月
11	木		11	日	HCリーダ学校実技講習	11	火
12	金		12	月	連盟news印刷	12	水
13	土		13	火	事務局長会議/連盟news発行	13	木
14	日	第32期定期総会	14	水		14	金
15	月		15	木		15	土
16	火	全国理事会	16	金		16	日
17	水		17	土		17	月
18	木	事務局部会	18	日	登山リーダ養成学校実技講習	18	火
19	金		19	月		19	水
20	土	登山リーダ養成学校卒業山行 HCリーダ学校おブション山行	20	火		20	木
21	日	登山リーダ養成学校卒業山行 HCリーダ学校おブション山行	21	水		21	金
22	月		22	木	事務局部会	22	土
23	火		23	金		23	日
24	水		24	土		24	月
25	木		25	日		25	火
26	金		26	月	クリーンハイク第4回実行委 自然保護委員会	26	水
27	土		27	火	常任理事会	27	木
28	日		28	水		28	金
29	月	クリーンハイク第3回実行委 自然保護委員会	29	木		29	土
30	火		30	金		30	日
31	水					31	月

2010年度の全国的な規模の集会・会議予定

熟年体育大学体験講習会のご案内	3月27日	全国連盟事務所
全国組織担当者会議	5月29日～30日	(東京・全国連盟事務所)
全国女性担当者会議	6月26日～27日	(東京・全国連盟事務所)
青年学生クライミング教室	5月8日～9日	(埼玉・日和田山)
青年学生沢登り教室	6月26日	(神奈川・丹沢)
中央登山学校・指導者セミナー	7月	(東京・全国事務所)
創立50周年記念行事		
記念講演会「スティーブ・ロング氏」	5月30日	(東京)
記念レセプション	5月30日	(東京)
記念トレッキング	6月	(ブータン氷河湖を巡る調査)